

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 9月20日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	補機冷却海水系電解鉄イオン供給装置出口流量指示発信器において、信号不良(無信号)が認められたため、当該流量指示発信器を点検・修理。	GⅢ	9月17日
2	1号機	エリア放射線モニター系(No. 30 排ガス予冷器室B)において、「下限」警報の頻発(発生と復帰を繰り返す)が認められたため、当該放射線モニターを点検・修理。 なお、現在同事象の発生はなく指示値の確認が可能であるため、当該エリアの放射線管理に影響はない。	GⅢ	9月18日
3	1号機	原子炉建屋6階天井クレーン制御装置において、装置取り替え工事にて調達した主巻クレーン及び補巻クレーン用の電磁ブレーキ(既設品の後継機)に、既設品との仕様の相違が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	9月18日
4	1号機	起動用変圧器用水中排水ポンプにおいて、機器故障を示す警報及びポンプの自動停止が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、仮設ポンプ設置にて排水は可能である。	GⅢ	9月19日